今年もたくさん集めていただきました
PTA資源回収へのご参加ありがとうございました！

七日は、二十四節気の一つ「大雪」でした。大雪は、雪が激しく降り始める頃で、山間部では大雪が降って一面が雪に覆われ、平野部でも雪が降り始め、本格的な冬の到来を告げる頃だと言われています。また、鮭が川を遡上する頃で、海で育った鮭が、産卵のために生まれた川へ帰って行きます。北国の冬を代表する光景の一つだそうです。先日、鈴鹿の山が雪化粧していました。「山に雪が三回降ると里に降る。」とよく言われます。ちょっぴり初雪が待ち遠しいです。

さて、二日、ＰＴＡによる資源回収がおこなわれ、今年もたくさんの資源を回収していただきました。当日は、朝から風もなく、おだやかな天候に恵まれ、八時三十分頃からダンボールや新聞、雑誌、アルミ缶と各地区ごとに次々と運ばれてきました。

湖東中学校では、事前に地区別集会を持って、各地区ごとに生徒が協力依頼のビラを配っています。その おかげで、今年もたくさんの資源が集まりました。これも、地域のみなさんが、「この時期には湖東中が資源回収をする」という意識を持って下さっているからだと思います。今回集まった資源の収益金は、後日入金される予定で、市からの補助金も今後入る予定です。この収益金は、有効に活用させていただきたいと思います。保護者のみなさま本当にありがとうございました。

校長先生の名前は木村拓哉？
令和2年度入学児童を対象に新入生説会！

令和二年四月に入学予定の児童を対象にした新入生説明会を二日、体育館で行いました。

当日は、学校長のあいさつの後、学校生活や学校のきまりなどについて説明をしました。途中、生徒会執行部の生徒がクイズを交えて楽しく学校紹介をしました。クイズは、「湖東中の校長先生の名前は何でしょう？①武田信玄②木村拓哉③武田智雄」など笑いをとりながら紹介していました。児童たちは説明をしっかり聞いていました。

竹取物語をハッピーエンドに！
豊かな発想がとてもおもしろかったです！！

一年生の国語の授業で、『竹取物語』を学習しました。ご存じのように『かぐや姫』の話です。竹藪でおじいさんに発見され、おばあさんとともに幸せに暮らしていましたが、最後は月の都に帰っていきます。おじいさんとおばあさんは、悲しみのあまり血の涙を流したとあります。悲しい結末なのですが、授業の最後に、「この話がハッピーエンドになるように続きを書いてみよう。」と言って書かせてみると、実にこれがおもしろい。生徒はどんな演出をしたと思いますか。ハッピーエンドですから、おじいさんやおばあさんにとって幸せとは何かといろいろ考えたのでしょうね。「先生プリントの裏まで書いてもいいですか。」と言ってたくさん書いている生徒がたくさんいました。おもしろかったのを一つだけ要約して紹介します。

月の都に帰ったかぐや姫は、毎日おじいさんとおばあさんのことを思いながら悲しんでいました。するとそれを見ていた月の人たちから「悲しんでいる姫を見ているのがつらいので、姫をそちらに返します。」と、おじいさんとおばあさんに手紙が届きました。やがて、姫はおじいさんたちのところに帰ってきて、おじいさんとおばあさんは不死の薬を飲みました。姫は帝と結婚し、おじいさんたちは不死の薬を飲んだので、孫に囲まれて今でもどこかで幸せに暮らしているかもしれません。めでたしめでたし。

緊急地震速報です！地震だ！

地震を想定した避難訓練を実施しました！

はい笑って！卒アル写真撮影

三年生もいよいよ卒業に向けた取り組みが始まり、先日、卒業写真の撮影に臨みました。みんないい顔で写っていました。